



# THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ  
2016年度~2017年度  
3月報 Vor. 91  
強調月間テーマ

国際会長主題 : 信念のあるミッション  
アジア地域会長主題 : 愛をもって奉仕しよう  
東日本区理事主題 : 原点に立って、未来へステップ  
関東東部部長主題 : チェンジ

茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズメンとしての自覚と責任を持って」

## BF・メネット BFとは使用済切手(現金)の収集

### 3月(10周年記念例会例会)

とき : 2016年3月26日(土) PM 13:00~16:45  
ところ : つくば国際会議場

#### ○1部記念例会 13時15分~14時30分 司会:井上恒久

開会挨拶と点鐘 会長 片山 啓  
ワイズソング  
ワイズ信条

#### 10周年記念礼拝

司会者の祈祷  
司会者の聖書朗読 : ルカ書22章31~34節  
説教 : 「主の招く声が」  
日本キリスト教団水海道教会牧師 加藤久幸  
讃美 : 讃美歌 5 1 6 「主の招く声が」  
祝祷 (黙祷)  
利根川次期東日本区理事のご挨拶  
金子和雄つくば市議員のご挨拶

#### ○2部懇親会 15時00分~16時45分 司会:村田淳

乾杯の挨拶 (金丸満雄前関東東部部長、東京ひがし)  
食事と懇親  
レス&ギルによるコンサート  
茨城ワイズの10年間を振り返って  
閉会挨拶と点鐘 会長 片山 哲

#### 2015-2016年度 会計報告 会計:井上恒久

1月末繰越金		165,730
2月収入	会費(5名)	80,000
	スマイル	4,000
	食事	1,000
	10周年記念例会献金	14,000
合計		112,000
2月支出	講師謝礼	5,000
	食事代	9,600
	東日本区区費	96,000
	東日本区メネット献金	8,000
	関東東部献金	55,650
	つくば国際会議場使用料	28,390
	10周年献金 → 10周年会計へ	14,000
	送料	578
2月支出合計		223,218
3月へ繰り越し金		54,512

### 今月の聖句

イエスは答えて、「わたしのしていることは、今あなたには分かるまいが、後で、分かるようになる」と言われた。

ヨハネによる福音書 : 13章7節

### 巻頭言

#### 「海外ボランティア」

滝見 凌矢 (たいしよ~)

先月私たいしよ~は海外ボランティアプログラムの一環でタイの孤児院へ行っておりました。それは大学在学中に海外の子どもと接してみたいという思いを叶えることができた瞬間でもありました。孤児院の子どもたちは実際に関わってみるとほんとうによく笑いよく遊び、孤児という厳しい環境の中にも笑顔を見出していこうとする子どもたちの強さに勇気をももらえました。現地の子供もたちは日本人の私にも積極的に話しかけてくれましたし、自分はタイ語をうまく話せなかったのですが身振り手振りなどを使い全力で子どもたちとコミュニケーションを図りました。そこで感じたのは「伝わる」かではなく「伝えようとする」ことが大切なのだということでした。今回言語が通じない海外の子どもと接する中で子ども本人が本当に何が楽しいのか今どんな感情なのかを表情や声のトーンなどから感じ取り、子どもが喜ぶようにフィードバックする力がつきました。これからのYMCAでの活動でもたくさん子どもと関わるということ子どもたちの言葉にはなかなかできない繊細な思いを組み取っていけるような一人のリーダーになることができる様にこれからのリーダー生活を精進していきたいなと強く思いました。

海外ボランティア中の1場面  
たいしよリーダー (写真中央)



### 2月例会

出席者	会員	7名	メネット	0名
スタッフ	2名	リーダー	1名	
	ゲスト	1名	出席総数	11名
在籍者会員数	14名	会員出席率	79%	

茨城ワイズメンズクラブの10年を祝う

茨城YMCA総主事 宮田康男

2013年度9月、私は東京YMCAの神田会館の引き渡しの業務を終えて、茨城YMCAに赴任してまいりました。



その当時、時々お仕事の関係でつくばに見えていた、八王子ワイズの津田敬久ワイズが茨城YMCAに立ち寄って下さいました。その時、津田ワイズから「早く茨城ワイズをつくりましょ」と激励されたことを思い起こします。

偶然ある時、柴川林也長がYMCAの事務室にみえていたところに津田ワイズが来られ、3人でワイズの発足に向けて話し合い、実現を願って、お祈りの時を持ちました。

その後も数回、元東京YMCAの副総主事・本田真也さん、ボイル宣教師なども加わり、狭い事務室で開設に向けた勉強会を持ちましたが、夢のようであった茨城ワイズの発足が、急速に現実味を帯びてきました。ギデオン協会の有力メンバーに柴川理事長がお声をかけてくださり、ほどなく2015年度秋には茨城ワイズ準備会発足の運びとなりました。

茨城ワイズが誕生すると、有力なメンバーによる様々なプログラム提案も起こり、YMCA共々に活動が活発になりました。今年第8回を迎えるチャリティゴルフ大会や、恒例の(祭りつくば)への出店。(それまでは、YMCAだけの参加でした。)他に幼児の定例野外活動のアイデア、児童クラブの市の業務委託化へのバックアップ、学生ボランティアの青年の海外派遣推進などが、様々なワイズの方々から寄せられ、大きな力となりました。

あつという間の10年でしたが、その頃の茨城YMCAの10数倍と、比較にならないほどの成長を遂げることができたのは、



茨城ワイズのお蔭といえます。初めて購入した茨城YMCAの建物を、本日出席の皆様にもご覧いただくことですが、茨城YMCAを支えて下さっている、茨城ワイズ

あつてのことと、心より感謝申し上げます。

茨城ワイズと茨城YMCAは、これからも車の両輪のように連携を密にして、親ワイズの東京ひがし、関東東部はじめ、東日本区の諸先輩のご指導、ご鞭撻のもと、茨城のみならず、日本のワイズ運動、日本のYMCA運動に積極的に参り願っています。

(2007年頃の写真：上一合同例会で筑波山頂の東京ひがしの面々。 下一筑波山下山後の酒蔵前で両ワイズの記念写真)

《2月例会の報告》

講師：JIM-NET(日本イラク医療支援ネットワーク) 佐藤真紀 副代表兼事務局長

佐藤氏は2002年にイラクに入り小児ガンに侵された子供達の支援を行っていた。兵器から出るウランによって、ガンに侵された子供たちのための院内学級を、2006年から始め希望のない子供たちに絵を描くことを教えた。ある子は日本人と友達になりたいという希望を持ち、絵を描くようになった。子供たちが描いた絵をパッケージにしたチョコレートを作り、チョコ献金が始まった。500円で国際協力出来るとい

う素晴らしい献金となった。チョコレートは北海道の老舗「六花亭」の美味しいものだった。映像と共に、初めてお聞きする事例に、「正しい戦争はあるのか」という問いに考えさせられる時となった。



JIM-NET 佐藤真紀副代表



あんどろリーダー 全国リーダー会参加

茨城YMCA 和田 賢一

《茨城YMCA》 和田 賢一

(2月の報告)

- 1日 早天祈祷会
- 1日 主任会
- 3日 理事会
- 6日 障がい児・者自立支援活動たんぼぼクラブ 久米
- 6日 みどりのセンター学童保護者会 宮田・大澤
- 7日 4・5歳児定例野外活動わんぱくクラブ 斎藤
- 8日 主任会
- 9日 職員礼拝・職員会
- 10日 幼保園オリエンテーション
- 13日 東新井センター学童保護者会オリエンテーション 宮田・池長・倉田
- 13日 牛久センター学童保護者会 宮田・大澤・久米・坪和
- 14日 高学年定例野外活動 トムソーヤ企画会 池長
- 15日~17日 全国総主事会議 宮田
- 19日~21日 はじめの一步スキーキャンプ 池長・久米
- 23日 牛久センター実行委員会 宮田・大澤・久米
- 24日 ピンクシャツDay
- 23日~3月1日 フィリピンワークキャンプ 久米
- 27日 みどりのセンター学童オリエンテーション 宮田・大澤
- 27日~28日 小学生定例野外活動つくこんこ・わいっこクラブキャンプ 田島・池長

(3月の予定)

- 2日 主任会
- 3日~4日 東日本区総主事会議 宮田
- 5日 東日本大震災復興支援チャリティーバザー
- 6日 高学年定例野外活動 トムソーヤ 池長
- 7日 早天祈祷会 宮田・大賀
- 8日 職員礼拝・職員会
- 10日 同盟コンサルティング 宮田・和田
- 12日 春スキーキャンプ顔合わせ会 池長・久米・櫻井
- 15日 幼保園卒園式・お別れ会 大賀
- 16日~17日 スキー実技リーダートレーニング 池長・久米
- 19日 障がい児・者自立支援活動たんぼぼクラブ 和田・久米・佐久間
- 19日~20日 児童クラブ高学年お泊り会
- 21日 水害支援ボランティア 二葉こども園引越し応援
- 23日 東新井センター学童お別れ会
- 25日~4月6日 学童スプリングスクール
- 26日~29日 春スキーキャンプ 池長・久米・櫻井

【編集後記】

さくらの開花が待たれる花冷えの頃、年度末で忙しくお働きの方もおいででしょう。茨城ワイズの次期東部部長の片山さんが活動を始められています。少ない会員ですが、協力をしていきます。10周年記念例会が祝福されますように祈ります 記 柳瀬 久美子